

## 第1回農林水産省 輸出・国際局との連絡会を開催

2024年10月1日



会合の様子



農林水産省側

10月1日、第1回農林水産省 輸出・国際局との連絡会を開催しました。日本貿易会河津専務理事、農林水産省笹路審議官より冒頭挨拶の後、農水省より以下のトピックについて情報共有いただき、意見交換を行いました。

### <連絡会設置の経緯>

- ・「食料・農業・農村基本法」の改正を受けて、本年6月に市場委員会委員長より農林水産大臣に「食料の安定的な輸入の確保に関する要望書」を手交しました。
- ・本連絡会は、要望書のフォローアップおよび商社ビジネスに関連する政策トピックについての情報提供をするための場として開催しました。

### <情報共有トピック>（説明者：西浦参事官、米田国際戦略グループ長）

- (1) 主要穀物等の安定的な輸入の確保（資料説明）
  - ① 輸入相手国における調達網への投資に係る助成事業
  - ② 日・ブラジルの農業・食料に関する政府間対話
- (2) 持続可能な農産品の調達・気候変動対策への貢献（資料説明）
  - ① 環境・人権等に配慮した調達に向けた支援（ELPS事業）
  - ② 水田由来のメタン削減に着目した二国間クレジットの活用
- (3) その他（口頭紹介）
  - ① 食料・農業・農村基本計画の改定
  - ② 「食料供給困難事態対策法」の成立（令和6年通常国会）

（資料：<https://jftci-iplt.box.com/s/zofoco6dy4t.j6uk34q.jnyoq49zvbkzyd>）

本連絡会は今後、年に3回程度不定期で開催する予定です。

**【本件担当・問い合わせ先】**  
 一般社団法人日本貿易会  
 政策業務第三グループ